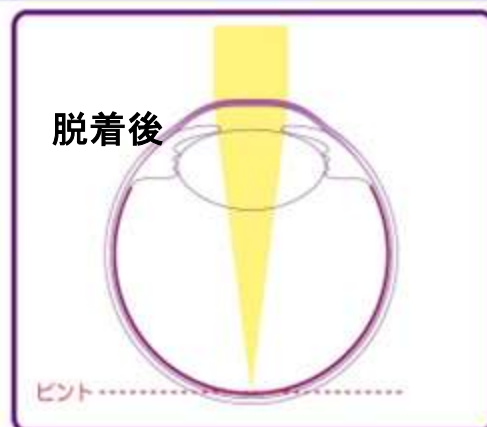
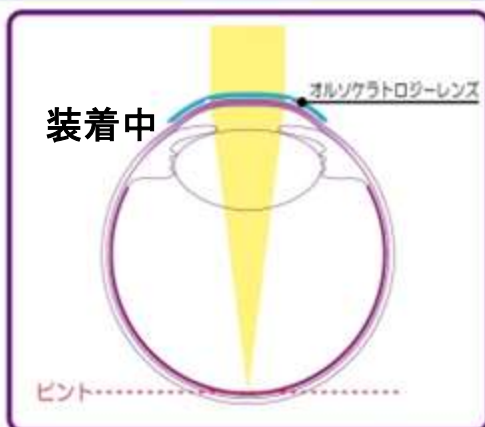
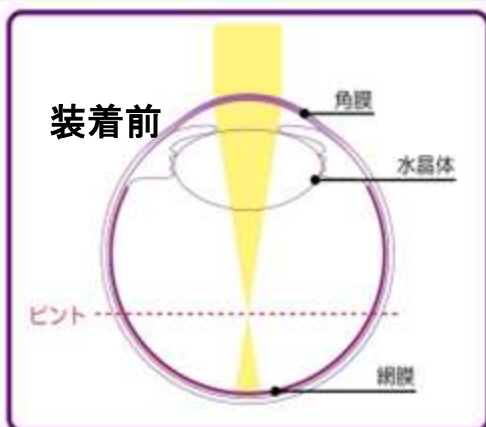


〈オルソケラトロジー治療プログラム〉 のご案内

▶オルソケラトロジーとは??

近視および近視性乱視の角膜に、特殊なデザインのハードコンタクトレンズを就寝時に装用することで、角膜の形状を一定期間変形させ、日中裸眼で過ごせるようにする視力矯正方法です。



◆特徴◆

日中裸眼で生活ができます

- ・コンタクトレンズ装用中では、点眼できない目薬の使用が可能です。
- ・スポーツ時の眼鏡やコンタクトレンズが気になりません。

装用をやめてしまうと角膜形状は元に戻ります

- ・レーシック（手術）とは異なり、形状が元に戻るので安心です。
- ・毎日～数日に一度（個人差がございます）装用をしなければいけません。

慣れるまで多少お時間が必要です

- ・形状が安定するまでに1週間から1ヶ月お時間が掛かります。
- ・就寝時に装用するため、ハードコンタクトレンズを着けて就寝することに慣れていただく必要がございます。

必ず担当医の指示に従ってください。指示に従わずに発生した眼障害、その他の障害については本人の責任となります。

見え方が急に变化したり、何か異常を感じた場合はただちに装用を中止し、速やかに受診するようにしてください。

見え方には個人差があります。治療を受ければ誰でも視力が回復するわけではありません。



「裸眼」

にこだわりを持つ方にお知らせです。

軽度・中等度の近視の方

スポーツをする方
(特に接触のあるスポーツや
激しいスポーツ)

- ✓ 格闘技
- ✓ ラグビー
- ✓ 水泳 など

手術に抵抗がある方

しっかりと睡眠が
取れる方

目薬を頻繁にさす方

定期検査に通える方

・メガネ
・コンタクト
が煩わしい方

◆オルソケラトロジー治療の流れ◆

初回検査

- ・オルソケラトロジー治療が適応可能かを判断する検査です。
- ・初診検査代は、**両眼 5,000円 (片眼 2,500円)** です。
- ・コンタクトレンズを装用されている方はご相談ください。

お試し体験

- ・2週間装用体験することができます。
- ・期間中のケア用品についてはこちらでご用意いたします。

治療開始

- ・適応検査後、レンズの準備が出来次第、取扱説明・装用練習を行い治療を開始します。
- ・治療を開始する場合は必ず同意書にサインしていただく必要があります。
(未成年者の場合は保護者の同意が必要)

定期検査

- ・治療開始から以下の日程で来院が必要です。
1ヶ月後、3ヶ月後、6ヶ月後、9ヶ月後、1年後 (以降4ヶ月毎)
- ・定期検査は治療後の安全性・有効性の確認に大変重要になります。
お守りできない場合は途中で治療を中止させていただく場合がございます。
- ・眼の状態により定期検査以外にも来院が必要になる場合がございます。

◆オルソケラトロジー治療費用について (税込) ◆

- 初年度：**両眼 160,000円 / 片眼 90,000円**
- 2年目以降：年間12,000円 (定期検査代・4ヶ月に1回交換のレンズケース含む)

詳細は担当医・スタッフまでお尋ねください。

■ お試し体験 (2週間)

お試し保証金として**両眼：30,000円 (片眼15,000円)**をお支払いいただきます。

- ・お試し体験後、治療プログラム開始の場合
→初年度治療費から保証金分を差し引き、差額分 (両眼130,000円、片眼75,000円)をお支払いいただきます。
- ・お試し装用後、治療を行わない場合
→トライアル貸出管理費として両眼5,000円 (片眼2,500円) 検査代を差し引き、両眼25,000円 (片眼12,500円)を返金いたします。

■ 返金保証 (途中解約)

- ・治療開始後、途中解約する場合には以下の返金保証を行っております。

【1ヶ月以内】90,000円

*両眼の場合

■ 交換保証

- ・処方交換・破損交換
新規お渡し日より
12ヶ月以内 1枚につき2回無料
上記保証期間外は1枚40,000円
- ・【紛失】1枚40,000円(全額患者様負担)

■ その他注意点

- ・オルソケラトロジー治療は自由診療ですので、保険適用外、全額自己負担となります。
- ・オルソケラトロジー治療は、眼鏡やコンタクトレンズのように視力矯正ではなく治療です。従って医療控除申請が可能です (領収書が必要になります)。

※その他目薬、ケア用品、定期検査以外の受診については別途費用が必要になります。

◆ レンズのお取り扱いについて ◆

■ レンズを取り扱う前に

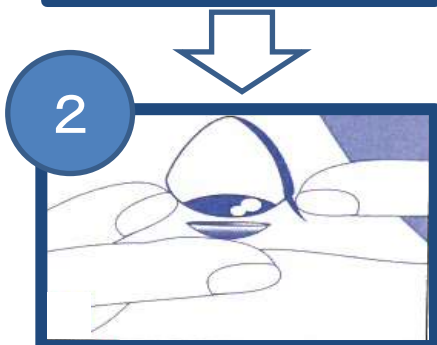
レンズを取扱う際には、手指を石けんでよく洗い、石けんの成分が残らないように十分にすすいでください。汚れた手指でレンズを取扱うと、感染症を発症するおそれがあります。レンズをキズつけないように爪を短く切り、先を丸くなめらかにしてください。



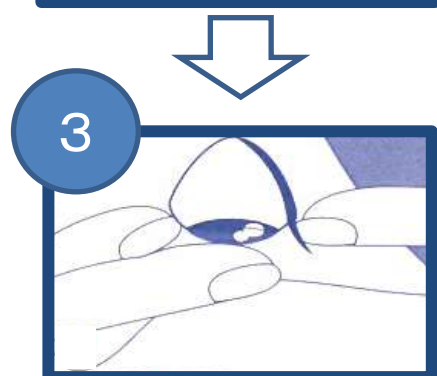
■ レンズのつけ方



1 水道水でレンズを軽くすすぎ、利き手の人差し指の先にレンズをのせ、人工涙液等を1～2滴レンズの上に落とします。



2 鏡を下に置き、両方の眼で鏡をまっすぐ見ます。同じ手の中指で下まぶたのまつ毛の生え際を下げ、もう一方の手の人差し指で上まぶたのまつ毛の生え際を上げます。(まつ毛の生え際に指をあてると眼を大きく開けることができます)



3 レンズを軽く押しつけるようにして、黒眼にのせます。(眼を細めたり、まばたきをしたりすると、うまく黒眼にのりません。もう一方の眼も開いたままの方が、つけやすい場合があります)

※レンズを強く押しつけてしまうと、眼にキズがついてしまうおそれがありますので、レンズは軽く押しつけるようにして装用してください。



4 レンズが黒眼にのったら、押さえている指をゆっくり離し、軽く眼を閉じて顔を上げ、レンズを安定させます。(急に指を離したり、強く眼を閉じたりすると、レンズが白眼にズレたり、はずれて落ちてしまうことがあります)

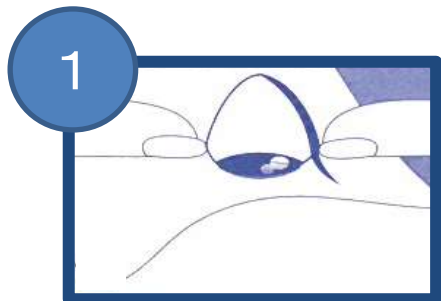
★もう片方の眼も同じ方法でレンズをつけます。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

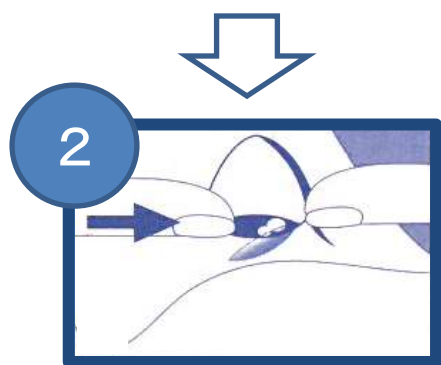
■ レンズのはずし方

レンズをはずす前に、人工涙液等を1～2滴眼にさし、2～3回まばたきをして眼の中でレンズが動いていることを確認してからレンズをはずします。

レンズのはずし方①



鏡の前にタオル等を敷いて準備します。両手の人差し指を上下のまつ毛の生え際にあてます。

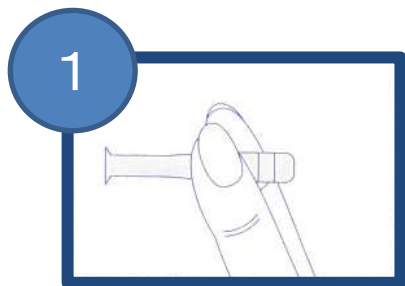


上まぶたを押さえた指で引き上げて、レンズの上端をまぶたで押さえます。下まぶたを押さえた指を静かに押し上げ、まぶたでレンズをすくい出すようにしてはずします。

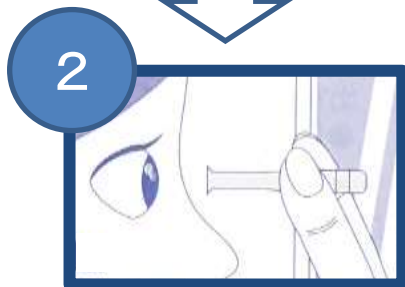
※レンズをすくい出すときは、まぶたの赤い部分が出ないように、
また下まぶたを押し上げる際には、無理な力を入れないようにしてください。
※はずれたレンズがまつ毛や顔についていることがありますのでご注意ください。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

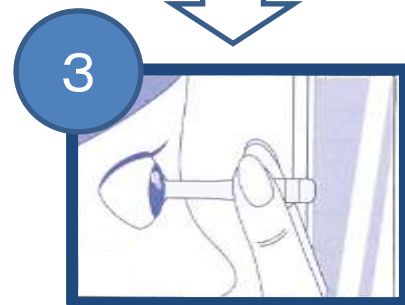
レンズのはずし方②



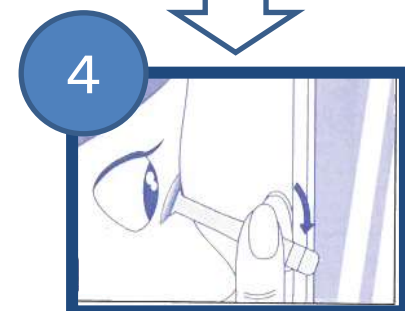
鏡を見ながら両眼を大きく開け、レンズが黒眼にのっていること、動いていることを確認します。利き手の人差し指と親指で、コンタクトレンズ専用スポイト（以下スポイト）を持ちます。



両方の眼で鏡を見ながら、大きく眼を開けます。



スポイトをレンズのまん中に、まっすぐに軽く押しつけます。



そのままスポイトを下にさげ、眼をつぶらないよう注意しながらレンズをはずします。

※爪やスポイトが直接眼に触れないようにご注意ください。眼に直接触れると、眼にキズがつくことがあります。

※レンズをはずす際は、スポイトをレンズに強く押しすぎないようにご注意ください。

※レンズが一度ではずれない場合は、いったんスポイトを離し、数回強くまばたきをしたり、人工涙液等を点眼し、もう一度最初からやり直してください。なお、人工涙液等の使用については眼科専門医の指示に従ってください。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。

■ レンズを取扱う前に

レンズのケアを怠るとレンズに汚れが蓄積し、眼障害をおこしたり、レンズ素材の劣化を早めたりすることがありますので、レンズ装用後は必ずレンズのケアを行ってください。



酵素洗浄保存液
「コレクトケア®」



洗浄液
「コレクトジェルケア®」

■ 毎日のお手入れ



1 手のひらにレンズの凹面を上にしてレンズを置き、「コレクトケア®」をレンズに数滴落とし、爪がレンズに触れないように指の腹で軽くこすりレンズの両面を丁寧に洗浄してください。汚れをすっきり落としたい場合は、洗浄液「コレクトジェルケア®」を使用してください。



2 レンズを水道水で十分にすすぎ、レンズケースのホルダーに収納します。レンズの左右入れ間違いにご注意ください。



3 レンズケースに、「コレクトケア®」を9分目まで入れキャップを閉め、そのまま放置します。レンズ装用までそのまま放置してください。汚れやすい方、涙の少ない方、アレルギー体質の方などは、月1回以上のメーカー推奨のタンパク除去剤のご利用をおすすめします。



オルソケラトロジー専用レンズケース

- ※一度使用した保存液は再使用できませんので、レンズケースの中の液は毎日取り替えてください。
- ※市販のハードコンタクトレンズ用レンズケースは、ホルダー部分がブレスオーコレクトのサイズに合わないため、レンズが変形することがあります。必ずオルソケラトロジー専用レンズケースをご使用ください。
- ※レンズケース、スポイトは汚れや菌の繁殖を防ぐため必ず定期的に交換するようにしてください。

※本資料は取扱説明書の一部を抜粋した資料です。レンズを取り扱う前に、必ず取扱説明書をご確認ください。